

2015年度 明治大学法科大学院【二次募集】論文試験問題

【小論文】

別添の【資料】(1)～(4)を読んで、以下の設問1～設問3に答えよ。なお、解答は、解答用紙の所定の枠内に収まるように記述せよ。

設問1 日本の労働力不足に対応するための外国人労働者の受入れについて、資料の中から読み取ることができる範囲で、以下の①～③に解答せよ。

- ① 現在の外国人労働者の受入れの政府の施策はどのようなものであるか。またそれらに共通の問題はどこにあると指摘されているか。
- ② ①の問題点を解決しないまま外国人労働者を大量に受け入れる場合に、どのような問題が生じることが予想されるとされているか。
- ③ ②の問題が生じないようにするためには、どのようなことが必要とされているか。

設問2 日本の労働力不足を緩和する方策について、外国人労働者の受入れ以外にどのようなことが考えられるかについて、資料の中から読み取ることができる範囲で、以下の①～②に解答せよ。

- ① どのような方策があるとされているか。
- ② ①の方策を実現するためにどのようなことが必要であるとされているか。

設問3 設問1及び設問2を踏まえつつ、持続的で活力のある日本社会の将来構想がどのようなものでありうるかについて、考えるところを述べよ。

※別添資料として、潮恵一郎「経済団体が考える『定住外国人』」(2013年10月29日外国人集住都市会議の講演記録)、清水嘉与子「外国人看護師の受け入れ」(日本看護師連盟『マンスリーメッセージ』;2012年4月)、読売新聞社説「外国人労働者—活用策を幅広く議論する時だ」(2014年4月21日)、レジス・アルノー「外国人労働者の受け入れを恐れるな」(『TOKYO EYE』News Week 日本版;2014年6月3日号)を基に加筆・修正した文章を筆記試験時に配付しました。